

知ってなっとく 裁判員制度 Q&A

—選ばれてから慌てないために—

Q 裁判員はどのようにして選ばれるのですか？

A 最初に、選挙人名簿をもとに裁判員候補者名簿を作成します。裁判員は、この候補者名簿の中から、1つの事件ごとに裁判所における選任手続により選ばれます。



①裁判員候補者の名簿を作成します。

選挙権のある人の中から、翌年の裁判員候補者となる人を毎年くじで選び、裁判所ごとに裁判員候補者名簿を作ります。名簿に載った人には連絡がいきます。

②事件ごとにくじで、裁判員候補者が選ばれます。

事件ごとに、①の名簿の中からくじでその事件の裁判員候補者を選びます。選ばれた人には、裁判所に来てもらう日時等をお知らせします。

③裁判所で、候補者の中から裁判員を選ぶための手続が行われます。

裁判長から、裁判員になれない理由がないかどうか、辞退希望がある場合はその理由などについて質問されます。裁判員になれない理由のある人や辞退が認められた人は候補者から除外されます。また、検察官や弁護人は、双方とも、法律で決められた人数の範囲内で候補者から除外されるべき人を指名することができ、指名された人は候補者から除外されます。

④裁判員が選ばれます。

除外されなかった候補者から、裁判員が選ばれます。

※お問い合わせは 金沢地方裁判所事務局総務課 ☎076-262-4432

職場や家庭が一緒になって生み育てやすい社会をつくるための新たな子育て支援策

父親の子育て参加を応援します！

積極的に子育てに取り組むお父さん100名に、市内の指定した飲食店で利用できる「家族団らん食事券」を贈ります。

Q 家族団らん食事券はどんな人が申請できるの？

A 平成20年4月1日以降、「七尾市に住所」があり、「民間企業で働く父親」で、「未就学の子どもが2人以上いる家庭で母親と協力して積極的に子育てを行っている父親」

Q どんな手続きをすればいいの？

A ①「職場からの推薦書(事業主が自薦)」及び「家庭からの推薦書(妻からの推薦書)」、
②子どもの保険証または乳幼児医療費受給資格証のコピー
を添えて、子育て支援課までお申し込み下さい。

Q 推薦書、申し込み書はどこにあるの？

A 「広報ななおと一緒にお配りしましたチラシが推薦書と申込み書」になっています。また、中島、能登島、田鶴浜各市民センター、子育て支援課(ミナ、クル2階)の窓口にも置いてあります。申請者が多数の場合は抽選とさせていただきます。

※お問い合わせ・お申し込みは
子育て支援課(ミナ、クル2階) ☎53-8419

改正道路交通法 6月1日施行

新しい交通ルール がはじまりました

◆後席(運転席・助手席以外)でのシートベルトの着用義務化



◆75歳以上のドライバーに「もみじマーク」の表示義務化

◆保護者の方は、13歳未満の子どもを自転車に乗車・運転させる時はヘルメットを着用させましょう



※お問い合わせは
七尾警察署交通課 ☎53-4141

まちの顔

市内で行われた活動やイベントを紹介します。



5月3日～5日

毎年5月3日～5日に行われる青柏祭。見物客も一緒になって「か山を「エンヤヤー！エンヤヤー！」と掛け声を出しながら曳き回していました。綱を曳いていた人たちは、皆祭り気分が酔いしれていた様子です。

「エンヤヤー！エンヤヤー！」の掛け声で



5月13日

東みなと保育園と七尾みなと保育園の園児たちが、月に1回定期的に清掃活動をおこなう「街を美しく支隊」を結成し、保育園の周囲をはじめ、御祓川周辺や小丸山公園などでごみ拾いをしています。

七尾市がもっときれいな街に！



5月4日～8日

七尾市の青柏祭に合わせ4日から七尾港に寄港していた日本最大級の帆船「日本丸」は8日、乗組員約90人が帆げたに登って敬礼する登艦礼（とうしょうらい）で別れを惜しみ、保育園児たちもお見送りをしました。

「ごきげんよう。」太平洋の白鳥出航



5月21日～23日

岐阜県郡上市大和中学校の生徒70名が海の体験学習のため2泊3日で能登島に訪れました。山の育ちの生徒たちは、イルカウォッチング、刺し網漁見学など初めて体験することが多く、十分に満足していた様子でした。

岐阜から体験型修学旅行で能登島へ



4月29日～5月11日

花婿の丸山準さん（七尾市職員）、花嫁の宮下真衣さん（石崎町）、お二人とも幸せそうな表情でした。また、観光にこられた方も花嫁道中を一目見ようたくさん集まっていました。末永くお幸せに！

花嫁道中で「能登の花婿」



5月23日～25日

「田鶴浜建具まつり2008」が5月23日から25日にかけて開催されました。七尾仏壇、輪島塗の座卓、谷本県知事筆の掛け軸など総額5千万円の部屋が注目を集めました。和の心を感じさせる空間が、ここにはありました。

地域ブランド「田鶴浜建具」
「能登の絆」能登半島復興の間